

あっとほーむ

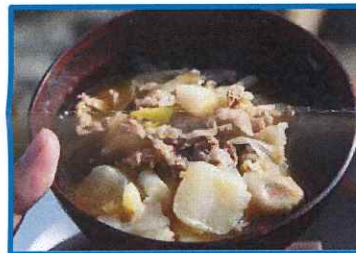
医療法人社団 楽聖会
あかねヶ丘ケアセンター
通所介護
Tel.647-6650
2020年 11月号



肌寒くなりもう秋かあ。と思ったばかりですが既に冬の便りが届きそうですね。
山形名物の芋煮会も今年はドライブスルーになり、河原で芋煮会をしている人もあまり見かけず寂しいですね…
さて、あかねヶ丘ケアセンターでは、芋煮を始めさつま芋や林檎、キノコ等々秋の味覚で皆様をおもてなししております。楽しい活動も盛り沢山でした。それでは早速ご報告致します。



9日、芋煮会を開催致しました。
お母様方には、野菜を切って頂きました。流石の手際の良さであつと言う間にごぼう5本分をさがきにして下さいました。
蒟蒻はお父様方にちぎって頂きました。今どきの男性は料理にも協力的で、素敵ですね。
芋煮は30人分。わかめとゆかりおにぎりを合わせて60個。皆様のおかげで美味しく出来ました。
芋煮のメにはカレーうどんを作っております。「お腹いっぱい」と言いながらも「カレーうどんなら少しだけ…」といつもよりも食べすぎてしまいましたね。
美味しく食べて栄養を摂り、適度に運動して新型コロナウイルスにもインフルエンザにも風邪にも負けない元気な身体を作りましょう。



13日はさつま芋の日という事で、さつま芋のおやつ作りを行いました。

さつま芋をスティック状に切り電子レンジでチンしてホットプレートで焼いたのですが、太いさつま芋を切る作業が思いのほか力のいる仕事で大変でした。皆様で手分けして切って頂き、大学芋の様にあまっじょっぱく味付けをして、アイスクリームをトッピングして、おやつにしました。秋の味覚美味しかったですね。



ご利用者より、もって菊を頂戴しました。

袋いっぱいの量でしたが、手分けして菊を散らす作業を行うとものの10分もせずに作業が終わりました。

湯がく際には「酢入れらんなね」「さっとお湯からあげらんなね」とお母様方が教えて下さり、シャキシャキに茹でる事が出来ました。

昼食時に皆様で頂きました。大変美味しかったです。ちなみに、マヨネーズや胡麻ドレッシングで食べるのもおいしいですよ。

